



穴をあけて綴じてください



神宮式年遷宮「お白石持ち行事」奉獻参拝者

初詣では氏神さまから

崇敬会会員と家族の昇殿参拝

平成二六年一月三日午前一〇時三〇分（第1回）

午前一一時三〇分（第2回）

一月三日の午前一〇時三〇分からと一一時三〇分からの2回、崇敬会会員とその家族にかぎり、昇殿参拝の式をおこない、神社から神酒と特別な祈祷「一陽来復御守」の神札が授与されます。なお、一月の「誕生祭」の方は第1回目にご参拝ください。

崇敬会では新春記帳所を設けますので、ご記帳のうえ、御供物をお受け取りください。なお、境内には、甘酒進上の席も用意いたします。

ご家族そろって多数ご参拝ください。

ご神幸祭執り行われる

六月九日（日）に、昨年につきご神幸祭が行われました。神社の式之神輿が国道西側の氏子の町会を巡りました。好天に恵まれ、沿道には多くの人々が集まり、賑わいました。また、子供神獅子舞（大田区指定無形民俗文化財）は国道の東側の町会を道行きし、各神酒所で演舞するとともに、神楽殿でも奉納演舞しました。



氏子町会を巡行する式之神輿



神楽殿で演舞する子供神獅子舞



宮入り前の式之神輿

◆新入会員紹介

西六一・遠藤 ナツ子
 仲六四・狩屋 兼恵
 佐藤 ふみ子
 南六二・平澤 誠



子供神獅子舞の舞子と世話人一同

神宮式年遷宮お白石 持ち行事奉獻参拝

二〇年ごとに、二つの正宮の正殿、別宮の全ての社殿、また鳥居、御垣（みかき）、御饌殿（みけどの）などの殿舎、装束・神宝（じんぼう）、宇治橋なども造り替え、大御神様に新しい御神殿にお遷りいただくお祭りが式年遷宮です。そして、大御神様がお遷りされる前の新しい御神殿のある御敷地に立ち入らせていただける唯一の機会が「お白石持ち行事」です。平成二十五年八月十日（土）～十二日（月）、東京都神社庁大田区支部に属する神社関係者の方々と共に、六郷神社崇敬会及び関係者一行は「お白石持ち行事」に参加しました。

一日目。日の大神（天照大御神）と興玉神石（おきたましん

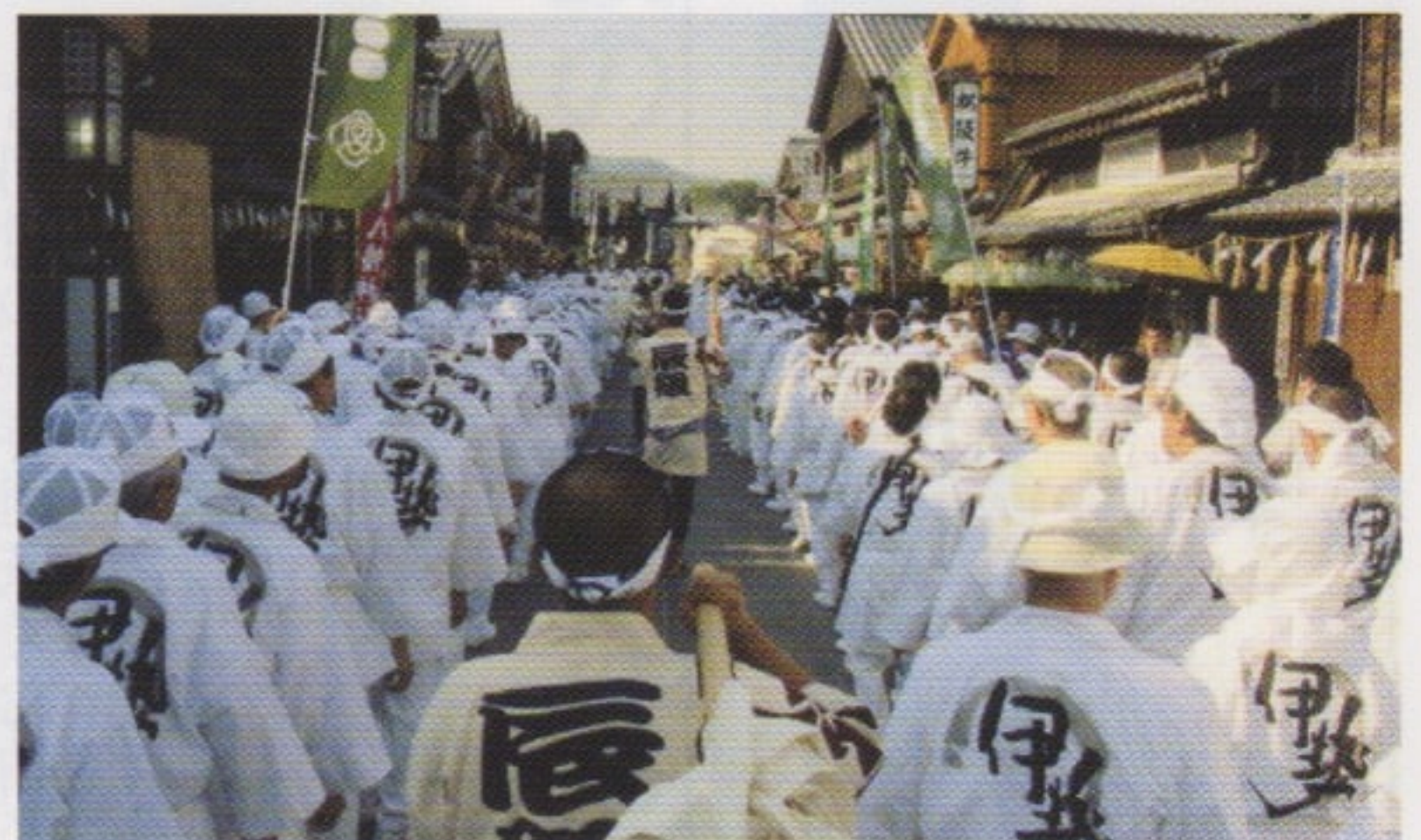
せき）を拝むための鳥居の役目を果たしている夫婦岩、その沖合約七〇〇mの海中に沈む、祭神・猿田彦大神縁の興玉神石を拝する神社である二見興玉神社を参拝し、無垢塩祓いを受けました。古来、伊勢神宮に参拝する者は、その前に二見浦で禊ぎを行う慣わしがありました。それに代わるものとして、二見興玉神社で、二見の海で採れる海草でできている幣によって祓い



二見浦の夫婦岩

を受けるのです。その後、豊受大神宮（外宮）の御垣内（みかきうち）を参拝しました。御垣内はご皇室も参拝なされる神聖な場所です。豊受大神宮は豊受大御神（とようけのおおみかみ）が御祭神で食物・穀物を司る神で、衣食住、ひろく産業の守護神として崇められています。

二日目（奉獻当日）。指定のハッピー、帯、鉢巻を身に着け、白シャツ、白ズボン、白足袋（白靴）、白軍手の全身白装束になりました。清流宮川から拾い集めた「お白石」を積んだ奉曳（ほうえい）車を長い二本の白い綱で繋ぎ、「エンヤ、エンヤ」の威勢の良い掛け声とともに、上下に振りながら皇大神宮（内宮）まで引きました。神域に入り、一人ひとりが白い布に拳大の「お白石」を包み、遷宮後には入ることができない新宮の御垣



「お白石」を積んだ奉曳車を引く

内にある新しい御正殿の近くまで進み、「お白石」を奉獻しました。皇大神宮は、皇室の御祖神である天照大御神をお祀りしています。

三日目。御祭神が伊邪那岐大神（いざなぎのおおかみ）・伊邪那美大神（いざなみのおおかみ）である多賀大社を正式参拝しました。多賀大社は、古くから「お多賀さん」の名で親しま

れている滋賀県第一の大社で 道を始められ、我国の国土、
す。日本最古の書物『古事記』 続いて天照大御神をはじめと
によると、御祭神である両神 する八百万（やおよろず）の
は神代の昔に、初めて夫婦の 神々をお産みになりました。



多賀大社での記念写真

このように、命
の親神様であるこ
とから、古くから
延命長寿、縁結び、
厄除け、家内安全、
交通安全の霊神と
して信仰を集めて
います。

この度の「お白
石持ち行事」奉献
参拝は、大変暑い
時期でしたが、貴
重な体験をさせて
いただけたことを
心より感謝いたし
ます。

(石渡義仁記)

崇敬会大祭

十一月三日（日・文化の日）、
会員をはじめ多くの方々に参加
加していただき、二十五年目
を迎える崇敬会の大祭が催さ
れました。

昇殿参拝を行った後、厳か
に献木式が行われ、崇敬会奉
献として「素心蠟梅（そしん
ろうばい）」が忠魂碑横に植樹
されました。境内では雅楽が
流れる中、裏千家東京第4西
支部の秋山光明先生はじめ皆
様の奉仕により添釜も行われ
ました。



献茶式の様子

◆お知らせ

恒例となっております神社
参拝バス旅行は、来春一月に
実施の予定です。詳しいこと
は別途お知らせいたします。

◆平成二五年度会費納入 のお願い

年会費（平成二五年四月一
日より二六年三月三十一日ま
での分）未納の方は、お手数で
も同封の振替用紙でお納めく
ださい。社務所でも受け付け
ております。なお、すでにお
納めの方は失礼をご容赦くだ
さい。

発行 六郷神社崇敬会

〒一四四一〇〇四六

大田区東六郷三十一十八

六郷神社社務所内

電話 〇三―三七三―二八八九

振替 〇〇一九〇一六一二三五五三

編集 平野 卓治